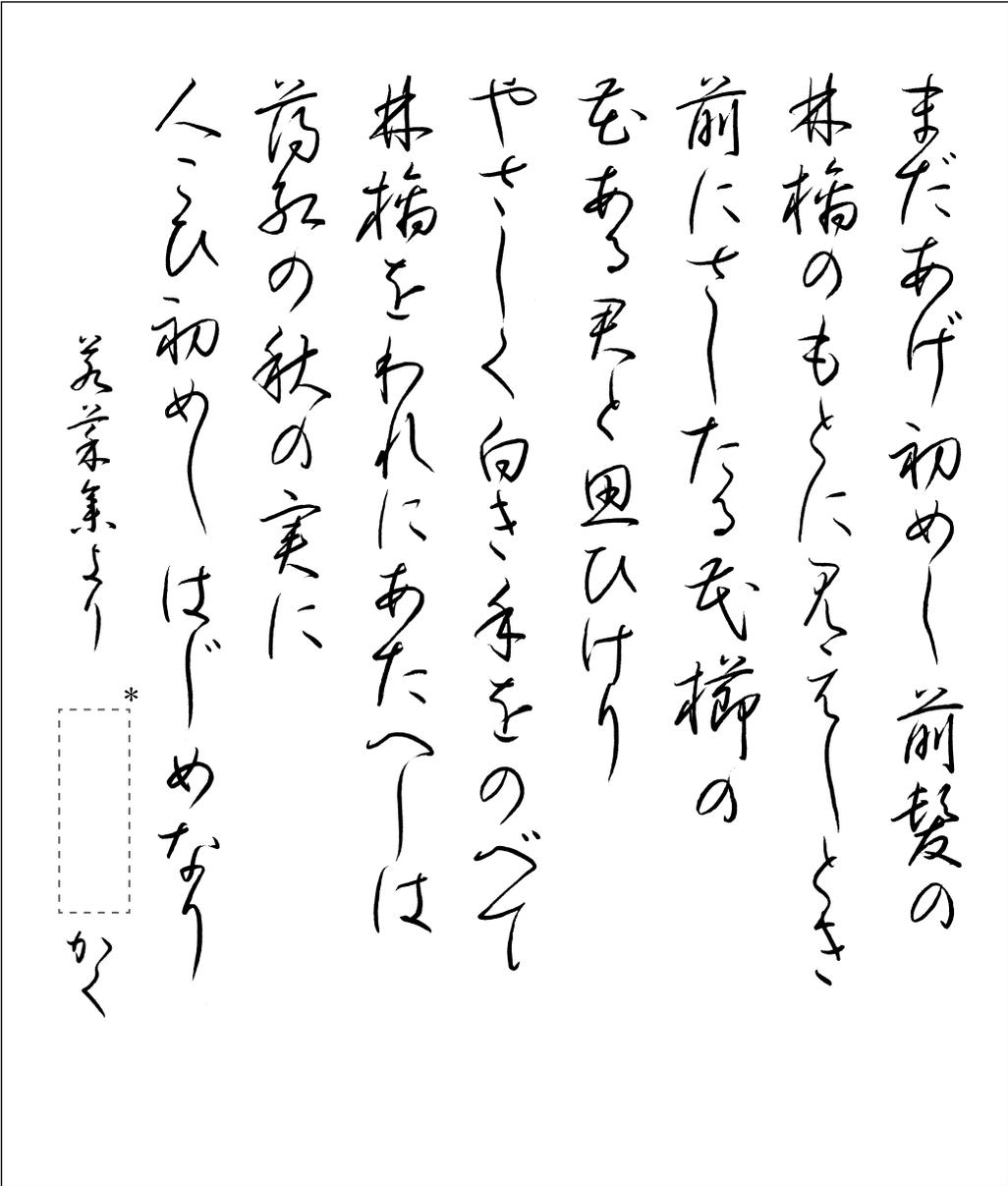


令和5年度 全国硬筆コンクール課題参考手本

大平恵理書



高校・大学・一般

\*署名は枠の大きさに合わせて、姓名または名前を  
作品に調和するように書きます。

(草書)

第12回全国書写書道総合大会 主催 一般社団法人日本書字文化協会 共催 公益財団法人文字・活字文化推進機構

課題解説

声に出して読みたい藤村詩集

この課題文は島崎藤村の詩集「若菜集」にある『初恋』の4節のうち2節である。浪漫主義的抒情詩人と呼ばれる藤村の主要テーマは恋愛。『初恋』は代表的作品として多くの人が暗唱する。「まだあげ初めし」「やさしく白き」に続く第3、4節は「わがこゝろなきためいきの その髪の毛にかゝるとき たのしき恋の盃を君が情に酌みしかな／林檎畑の樹の下に おのづからなる細道は 誰が踏みそめしかたみぞと 問ひたまふことこひしけれ」。

「小諸なる・・・」の五七調に対し、七五調のリズムに注目し暗唱しよう。

※林檎（りんご）、花櫛（はなぐし）、薄紅（うすくれなひ）

（課題文は「書文協ことば会議」選定・創作）